

# あいちの印刷

# 2

2007.2

No.423



## もくじ

巻頭言「困難な時代こそ、身の丈にあった経営」 ／官公需対策特別委員長 近藤清彦 .....	3
井上計氏が逝去 業界発展に大きな足跡 .....	4
井上計氏を偲ぶ 奥村敏雄氏 / 西川一男氏 .....	5
大河内信行氏 / 岩田宗雄氏 .....	6
井上計氏 思い出のアルバム .....	7
平成19年新春 印刷と関連業界新年互礼会 .....	8
印刷と関連業界 新年互礼会・講演会 .....	11
お知らせ / (社)日本印刷産業連合会「新年交歓会」 ／事務局だより .....	12
特別企画「誌上情報展」 .....	15

## 「困難な時代こそ、身の丈にあった経営」

官公需対策特別委員長 近藤 清彦

私も、早いもので父親が亡くなり社長業を受け継いで、20年にもなり、この間、日本経済の荒波の中、なんとか会社を経営してこられたのは、共に苦勞をし、支えてくれた妻と従業員の努力の賜物と感謝しています。

そんな私の趣味といえば、盆栽とゴルフですが、盆栽は数年前に国風展に入選して以来、少し力が入らなくなった感じで、いま力が入っているのはゴルフです。若い時にハンディキャップを「12」にして以来、まったく減っていきなないので、思い切ってゴルフ教室にも入って猛練習、...「よし」、これで「完璧」と何度も言いながら本番へ行くと、思った通りのスコアでプレイできず、あまり進歩のないスコアが続き、なんとか早く「シングル」に入りたいと力が入っているのですが、思いもかけない事が、昨年の11月に起こりました。...「骨折」...。私は若い頃、ラグビーで身体をきたえ、ころんでも受身がしっかりしているので、絶対に骨折やケガはしないと自信満々でした。貞宝のゴルフ場の4番ホールで右にOBらしき一打を打ち、キャディーさんが「もう一球お願いします」。その

時予備のボールは持っていたのですが、「魔がさした」というのですか、ティーグラウンドを斜めに下りて行き、左足が草に引っかかり、右足がズルズルと滑った瞬間「ボキ！」という音、「あっ」と思った時、激しい痛みが走り、左足は外を向いていました。

私は、「身の丈にあった会社経営」が身上でした。20数年の社長業の中で、それを守って努力してきました。「自信」と「過信」。私はころんでも絶対骨折やケガはしないという「過信」から生まれた事故でした。新しい年が始まり、骨折した足を見ながら社会をみますと、トヨタ自動車が今年には世界一になり、もう一方では、夕張市の財政破綻等々、世の中どんどん格差が広がっていく社会になり、「良い所」「悪い所」「利益の出る会社」「利益の出ない会社」に別れていっています。私達の業界も同じようなことが言えるのではないのでしょうか、明るい材料も見つけ出し、困難な状況を打破し、「過信」することなく、「身の丈にあった経営」に努めていきたいと思っています。

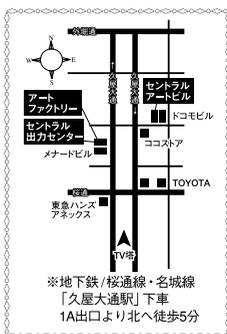


東海地区最大級!!  
**画材・額縁**  
**絵画・ギャラリー**

セントラル画材株式会社

名古屋市東区泉1丁目13-25 セントラル・アートビル  
[代表] tel 052-951-8998 fax 052-951-8997

URL: <http://www.central-gazai.co.jp>



※地下鉄/桜通線・名城線  
「久屋大通駅」下車  
1A出口より北へ徒歩5分



必ず貴方の仕事の力になります



### CENTRAL GROUP

- (株)セントラルグラフィックセンター/営業部  
名古屋市東区泉1丁目13-25 セントラル・アートビル5階  
Tel: 052-950-3456 Fax: 052-950-4456
- セントラル 出力センター  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル2階  
Tel: 052-953-8528 Fax: 052-951-2641  
DTP出力・大型カラー出力(ポスター・屋外対応プリント他)

- (株)セントラル画材(株)/企画営業部  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル3階  
Tel: 052-953-8737 Fax: 052-951-8993
- セントラル アートファクトリー  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル3階  
Tel: 052-951-8994 Fax: 052-951-8993  
フレーム加工・看板制作等

- セントラル フレームセンター  
名古屋市東区泉1丁目13-25 セントラル・アートビル3階  
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6518  
額装・松崎コレクション・フレーム・額縁販売
- セントラル アートギャラリー  
名古屋市東区泉1丁目13-25 セントラル・アートビル4階  
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6516



## 井上計氏が逝去

元参議院議員 / 全印工連顧問 / 愛印工組顧問

### 業界発展に大きな足跡

の代表として国政の場で活躍。

在任中、民社党愛知県連委員長、同党本部中小企業対策委員長、同素材産業対策委員会事務局長、内閣常任委員会理事、予算委員会委員などの要職を歴任。印刷業界並びに中小企業の振興・発展に多大な貢献をした。

特に、昭和39年、中小企業近代化促進法に基づく中小印刷業の近代化計画の発足に伴い、印刷業界の「構造改善計画」の策定と実施に、その卓越した指導力を発揮した。また、印刷業界設備の「耐用年数短縮」運動を指導し、政府行政機関に強力に働きかけ、1年の短縮を実現させた。更に、小規模零細企業のための「全国印刷セール」の実施、「刷り損じ郵便はがき」の交換制度の実現など、印刷業界発展に大きな足跡を残した。

(なお、葬儀は1月8日、妻井上きぬ江さんを喪主として、名古屋市のいちやなぎ中央斎場で、印刷業界及び政界関係者の出席を得て執り行われた。病名は肺炎、享年89歳)。

#### <井上計氏略歴>

大正8年10月、広島県福山市に生まれる。昭和28年、日動印刷を創業。昭和30年、東京都印刷工業組合理事、以後、常務理事、副理事長を歴任。昭和41年、全日本印刷工業組合連合会(以下、全印工連)常務理事、組織委員長に就任、同45年5月、専務理事に就任。その間、全国印刷セール、構造改善事業計画の推進に尽力。同49年、国政の場へのパイプをつなぐ印刷業界代表として、参議院全国区に民社党公認で立候補したが、あえなく惜敗。昭和50年5月、全印工連専務理事を退任。その後、顧問に就任。昭和52年7月、参議院愛知地方区より立候補、高位で初当選を果たす。以後、参議院議員として3期18年(昭和52年から平成7年)の長きにわたり印刷業界

## 井上計氏を偲ぶ



### 構造改善事業は 大輪の花を咲かせる

奥村敏雄氏  
元愛印工組理事長 / 共生印刷(株)会長

印刷業界の大恩人である井上計先生のご逝去に謹んで哀悼の念を捧げます。

構造改善事業は大輪の花を咲かせ37年も過ぎ、いま印刷業界は大転換を必要とされるのを迎えております。井上先生を組織代表に送り出すべく、参議院選挙を3期に亘り戦った覚えがあります。

一番困ったことは、自民党の看板を民社党に塗りかえることでした。また、問題に遭遇したこともあり、断腸の思いをしたこともありました。

不肖も卒寿を迎え、余命を印刷に尽す心づもりであります。井上計先生ありがとうございました。



### 選挙中、苦しみながらも 楽しみも味わう

西川一男氏  
元愛印工組理事長 / 前井上計後援会  
会長 / 西川印刷(株)会長

井上計さんの訃報に接し、故人の印刷業界及び中小企業の近代化に対する多大な貢献と、その功績を偲び謹んで哀悼の意を表します。

井上さんとの出会いは、民社党の故春日一幸先生に紹介され、愛知県から参議院選挙に出馬の準備をされた頃からです。井上さんの温厚で誠実な人柄に惹かれ、親交を深めていきました。愛印工組の幹部の方々と一緒に、井上さんの選挙に没頭し、選挙中、苦しみながらも楽しみも味わうことができました。

また、当選された時の井上さんの満面の笑みが、いまでも脳裏に焼き付いております。国会議員になっても、驕ることもなく、印刷業界のため、中小企業のため、行政改革のことなど労苦を惜しまず、東奔西走された、その活躍ぶりは万人が認めるところです。

晩年は、体調を崩され闘病生活をされましたが、最後まで心の温かい人でありました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



### Speedmaster SM 74

PREPRESS PRESS POSTPRESS

ハイデルベルグジャパン株式会社  
名古屋支店 〒453-0855 名古屋市中村区烏森町4-74  
TEL(052)486-7556

卓越した印刷品質と生産性、そして柔軟性。  
菊半裁判クラスのベストソリューション。

小ロット・短納期・低価格化の進む  
今日の印刷市場で投資コストを抑えながら  
ビジネスを確実に成功へと導く印刷機...  
それがスピードマスターSM74です。



KONICA MINOLTA

**プリンターの生産性と低コスト**

- A4<sup>最大</sup>51枚/1分当り**  
[生産性] A4フルカラーを最大51枚(A4)/分という大きな生産力で、迅速な検版作業をサポート。またショートラン印刷にも対応できます。
- 多種用紙対応**  
[低コスト] 近似した再現性と多彩な用紙での出力画像・文字再現に忠実なカラーブルーフが安価に出力できます。そして色校正での出力回数を減らし、一層のコストダウンをはかります。
- A3 Wide**  
[実用性] A4トンボ付を2面付の出力サイズ印刷における実用面を考慮した、A4トンボ付を2面付で出力できる実用性が、出力時間やペーパーの節約に役立ちます。

プロフェッショナル新潮流デジタル化によるスキルレス時代の到来

**ブルーナーの実用性と再現力**

- 重合法トナー**  
[再現性] 高い画像・文字品質を実現。一層広い色域を有するトナーの開発。また重合法トナーの技術により均一粒状を実現し、ハイエンドDDCPIに匹敵する再現品質が得られます。

**Pagemaster Pro**  
ハイクオリティカラーレーザーブルーナー

本社：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2 / TEL.03-5297-5602(代)  
名古屋支店：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F / TEL.052-231-6277(代)

井上計氏を偲ぶ



3度の当選で  
業界にご恩返し

大河内信行氏  
元愛印工組理事長 / 大信印刷協会会長

ある日突然、春日一幸先生のご自宅から電話を頂戴し早速来てほしいとのことで、何ごとか伺ったところ、「先の井上君の全国区出馬は一敗に終わり残念であった。しかしながら幸いに愛知地方区で一議席確保できた。今度井上君を名古屋に呼び再挑戦してもらおうことになり『民主中小企業政治協会』の会長として活躍準備に入るのだが、彼は東京から落下傘候補ゆえ肩身も狭く知名度も低い。そこで君は彼の親戚となり春日の親戚グループにも加わり井上君を支援してもらいたい」とのお話でした。荷が重く辞退しましたが、もう決めたこととして聞き入れてもらえず、遂に次回選挙には春日先生自ら事務長となり陣頭指揮し必勝を期すとのことで、お受けすることになりました。以来、選挙のたびに全印工連の会長をはじめ全国の役員の皆様にご資金のカンパをお願いしてまいり、ご迷惑をおかけしましたが、何と3度の当選を果たすことができ、ご恩を返すことができたと思っております。本当にありがとうございます。



印刷界の国会駐在員  
としての尽力に感謝

岩田宗雄氏  
前愛印工組理事長 / 愛印産連会長

井上先生が参議院議員に立候補するために名古屋にいられたのは、私の兄のような存在であった須原昭二さんの急逝による補選の時でした。しかし緒戦は敗退でした。井上先生はこの後、名古屋に在住し、次の選挙に勝つため運動を続けられることになり、私も愛印工組は大河内さんを先頭に、井上先生の活動を全面的に支援することになりました。地元出身でない先生でも、何としてもバッジを付けていただき、活動は東京でと、印刷業界全体で運動しました。幸い次のチャンスで無事当選され、印刷界の国会駐在員として力を発揮していただきました。印刷機械の償却年数の短縮、書き損じハガキの交換、面付ハガキの販売なども、その成果の一端でした。議員生活3期18年、その後東京に帰られず、愛知で付けた議員バッジで東京で活躍され、この名古屋の地で生涯を終えられた井上計先生に心より感謝申し上げます。合掌。

井上計氏  
思いでのアルバム



第4回AP機械材展が名古屋市国際展示場で開催され、併催事業として、台湾物産フェアが行われた。そのオープニングセレモニーで(昭和61年)



岩田宗雄氏の藍綬褒章授賞式で(平成13年)



(上)参議院選挙・愛知選挙区に立候補し初当選を果たす(昭和52年)。(下)宣伝カーからの訴え。三度目の当選を果たす(平成元年)



'96愛知印刷文化展懇親会式場で(平成8年)



団体協「5,000人大運動会」で(平成元年)



愛印工組創立50周年記念祝賀会で(平成18年)

多様化する  
ニーズに応えて

大日本インキ化学工業株式会社  
名古屋支店 〒460-0001 名古屋市中区栄3-7-5 TEL:052-35-5382  
DICホームページ <http://www.dic.co.jp/>

乾燥プロセスインキ フュージョンG

100%樹脂溶解インキ ナチュラルリス100

新世代エッチング プレサート

## 平成19年新春 印刷と関連業界 新年互礼会



300余名が出席して新しい年の門出を祝う

塚本久 愛知県議会議員のリードで乾杯



年頭の祝辞を述べる  
白井愛印工組理事長

### 2015年には“印刷市場が10兆円を超える”との予測を白井理事長が新年挨拶の中で紹介

平成19年新春 印刷と関連業界新年互礼会が1月11日(木)に名古屋観光ホテルで開催されました。愛知県産業労働部・平野洋部長、名古屋市市民経済局産業部・鈴木邦尚部長、全日本印刷工業組合連合会・浅野健会長をはじめ多数の来賓にご来場いただき、組合員、業界団体及び関連業界関係者を合わせ総勢300余名の参加を得て盛大に挙行されました。

当日は、午後3時30分から3階・那古の間において、まず講演会(別掲)が開かれ、引き続いて、5時30分より2階・曙の間で新年互礼会が開催されました。

新年互礼会は木野瀬吉孝副理事長の司会で進められ、高井昭弘副理事長の開会の辞で幕が開き、主催

者を代表して白井絃一理事長が挨拶。次いで、井上計元参議院議員(全印工連顧問・愛印工組顧問)が1月6日に逝去(享年89歳)されたことが報告されたあと、来賓としてご出席された愛知県産業労働部・平野洋部長、名古屋市市民経済局産業部・鈴木邦尚部長、全日本印刷工業組合連合会・浅野健会長の3氏が祝辞を述べられました。その後、塚本久愛知県議会議員のリードで乾杯が行われ、祝宴がスタート。出席者は新しい年・亥年の門出を祝い合うとともに良い年となることを祈念し、また情報交換の輪を広げ、和やかなひとときを過ごしました。懇談が続き、宴たけなわのうちに、鈴木正博副理事長の1本締め

で互礼会の幕を閉じました。

以下、白井理事長挨拶、来賓祝辞を紹介します。

愛知県印刷工業組合・白井理事長挨拶

昨年の印刷業界は、原油価格の高値安定と諸資材の高騰など、高いコスト要因に包まれ、そのまま年を越しました。地方公共団体の行政改革あるいは市町村合併が一気に進み、官公需への依存度が高い我々には、予算の減少が影響して発注件数が大幅にダウンし、大変に厳しい1年でした。本年もそれが続くものと推測されますが、一方で次のような数字があります。政府の貿易統計によりますと、中国から輸入される書籍、小冊子、リーフレット等の印刷物は、2005年度には前年比114%で推移したようであり、低コストを求めて、印刷物の発注が海外に流出している現状は、アメリカ・ヨーロッパでも同様の傾向が報告されています。印刷物が国境を越えて発注されるということは、安い労働力のみならず、印刷工程のデジタル化もあり、そのデジタル化による技術格差の縮小も大きな要因と考えられます。

統計によると1991年の印刷出荷額は8兆9,000億円。これが2004年には7兆2,000億円と大きく低下しました。2006年度は6兆円台に落ちる可能性もあると発表されています。それとは逆に、印刷用紙やインキは微増だと報告されています。印刷出荷額の大きな低下の要因は、デジタル化の進展による印刷工程の大幅な短縮とコストダウンですが、全印工連の浅野会長の言葉をお借りすれば「オールジャパンディスプレイ大会」となります。私の理事長としてのスローガンは「夢のある印刷業界に」です。これに関連して、素晴らしい話を昨年お聞きしました。それは、「2015年には印刷産業の市場予測は10兆円を超える」というものです。7~8年後には10兆円を超えるという発表が行われたのです。但し、注目しなければならないのは、印刷機による出荷額は5割



愛知県産業労働部  
平野洋部長

名古屋市市民経済局  
鈴木邦尚部長

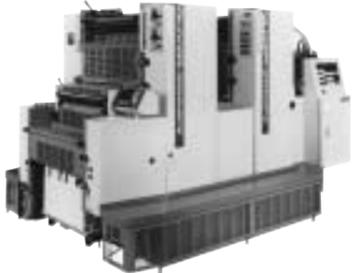
全印工連  
浅野健会長

ないし7割という点です。オンデマンド印刷あるいはプリンターによる出力、付帯サービスが増えるわけです。つまり、浅野会長が就任以来、組合員に言い続けてこられた「業態変革」が目の前に迫っているのです。印刷市場は7~8年後には10兆円のマーケットになりますが、その10兆円マーケットを印刷業界が手にするのか、あるいは他業界が手にするのか、それが非常に大きなポイントになってまいります。

私ども執行部は、組合員に対して、更なる情報発信と活発な委員会活動、支部活動などを展開していきます。これは副理事長並びに各委員長・支部長に牽引していただきます。その結果、3~4年後には組合員の皆様方から「工組に入っていて良かった」という言葉が聞けるものと確信しております。

これまでの7か月間、組合員の皆様方、各委員会の委員長、青年会の会長、3人の副理事長に素晴らしい活躍をしていただき、支えられてきました。心より感謝申し上げます。これから残された私の任期はあと1年数か月だけとなっています。自分へのテーマとして「過去に目を閉ざす者は、現在に対しても目を閉ざすことになる」を掲げたいと思います。これは西ドイツのワイツゼッカー元大統領の言葉で、大戦時にドイツが犯した罪に対して述べたものです。

**NEW** サクラのベストセラーであるオリバー258EP II の実績をベースに開発されたかつてない省スペースタイプの菊半裁2色両面兼用機 **オリバー266EPZ登場!**



開発コンセプト  
**コンセプト1 省スペース**  
 従来の菊半裁2色両面兼用機と比較して全長で約18%省スペース化(当社比)  
**コンセプト2 低価格志向**  
 オリバー258EP とフレームの共用化をはかり、品質を落とさずコストの低減を実現  
**コンセプト3 A4サイズの印刷**  
 菊半裁機でありながら、A4(297x200mm)の印刷まで可能  
**コンセプト4 高度な省力化装備を標準搭載**  
 低価格志向のもとに一般的にオプション扱いとなる装備を標準搭載

主な標準装備  
 自動刷版交換装置 全自動反転切替装置 連続給水装置  
 分割ブレード自盛り管理機構 対話型POD画面 コッキング装置  
 版見当リモコン装置

**Sakura** 株式会社 桜井グラフィックシステムズ

本社 東京都江東区福住2-2-9 千135-0032  
 TEL(03)3643-1131(代) FAX(03)3643-1138  
 名古屋営業所 名古屋市中区上堀越町2-9-1 千451-0084  
 TEL(052)524-5541(代) FAX(052)524-5545

Contributions for your success  
 ~ 成功への貢献 ~



[両面印刷]

ビジネススタイルを一新する両面印刷機、フルラインアップは三菱重工だけ。

業界唯一の タンデムパーフェクター 【TPシリーズ】	片面&両面、 一台二役のフレキシブル機 【Rシリーズ】	小さく置ける コンパクトスタイル 【XPシリーズ】
----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------

Click Here! [www.mhi.co.jp/mihara](http://www.mhi.co.jp/mihara)

三菱重工(株) 紙・印刷機械事業部 広島県三原市水尾南1-1-1 〒729-0393 TEL:三原(0848)67-2760  
 三菱重工印刷機工機販売(株) 名古屋支社 名古屋市中村区岩塚町一丁目1-1 〒463-0882 TEL:名古屋(052)412-4541

**三菱重工**

先を見ることは、もちろん大事ですが、過去のことに真剣に取り組んでいかなければならないと思っています。この言葉を自分のテーマとして、残された任期を一所懸命頑張ります。本日、出席された皆様にとって、新しい年が素晴らしい1年になることを祈念して挨拶とさせていただきます。

愛知県産業労働部・平野部長の祝辞

実は昨年、私はドイツのミュンヘンを訪れました。その時にぜひ見たかったのはドイツ博物館にあるゲーテンベルグの活版印刷機でした。ゲーテンベルグが発明した活版印刷と中国の蔡倫がつくった紙に私は非常に大きな興味をもっています。紙ができたのは後漢の時代で、活版印刷の発明はルネッサンスの頃ですから、千数百年の隔たりがあります。その時空を越えて紙と活版印刷術が出会い、印刷物が生み出されました。それがあって、初めて、本当の意味での人間と人間の間におけるコミュニケーションができるようになったわけです。最近、デジタル化、IT等々があります。しかし、印刷は我々が人間である限り損なわれることはないと思います。その間の歴史で培った知恵があるからです。皆様には、今後ともそういった知恵を更に育んでいただければ、私も愛知県にもどんどん税収が入ってまいりますので、ぜひとも頑張っていたきたいと思っております。皆様方は、モノづくりだけではありません。まさに都市型産業の花形が印刷関連業界です。愛知県も皆様方から頂戴した税金を「ライフオリティ」といった方向で活かし、産業振興を果たしてまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

名古屋市市民経済局産業部・鈴木部長の祝辞

名古屋では駅前のミッドランドスクエアがもうすぐオープンします。名古屋ルーセントタワーも開業間近です。名古屋のオフィスの延べ床面積がここ数年で1.3倍になっています。それはビジネスチャンスにも繋がりますので、皆様方も明るい材料として、

取り組んでいただければと思います。名古屋市は、2010年を目指して第3次実施計画を策定中です。今年度中には取りまとめる方向で進めており、キャッチフレーズは「繋がる元気、広がる郷土」で、文化交流あるいは産業を重点テーマとして取り組んでいる最中です。モノづくりが中心の名古屋ですので、その基盤強化のために、技術の高度化に対する施策、人材に対する施策を進めます。特に、団塊の世代の停年を迎えますので、60歳以上の人たちをどうすれば活用できるのかも計画に折り込むことになっています。皆様方にも2010年に向けての市政に対し、格別なご支援とご協力をお願い申し上げます。

全日本印刷工業組合連合会・浅野会長の祝辞

先ほど、愛知県の平野部長が挨拶の中でゲーテンベルグと蔡倫の話がされました。嬉しいですね。こういった専門分野の先輩の固有名詞を出していただける行政の方のお話をうかがったのは実は初めてでございます。

成長を続けている印刷企業の共通点を最近、お聞きしました。まず第1に、生産性の向上に努力していること。次に、無駄な経費を削減する努力。三つ目が社内教育に努力していること。四つ目が従業員を大切にしていること。そして最後に付帯サービスで需要を創造していること。この五つが共通点だそうです。これはどこの国の話かというと、実はアメリカなのです。こういった基本的な点を大切にしている企業が成長しています。付帯サービスについては、私は次のように考えます。印刷物を発注されるまでに、お客様はどのような仕事をしておられるのでしょうか。私たちが製品を納入したあと、どのような仕事をスタートさせているのでしょうか。そのように考えていくと、まだまだ私たちにお手伝いできることや、お役に立てることがあるように思います。

今年は5月に大阪でJP2007、秋には東京でIGAS

印刷と関連業界 新年互礼会・講演会

「経営イノベーションと印刷業界の将来」について聞く



講演を行なう 榊原清則教授

平成19年新春 印刷と関連業界新年互礼会の併催事業として講演会が1月11日(木)午後3時30分より、名古屋観光ホテル3階・那古の間において開かれました。

冒頭、講演会を担当した組織・共済委員会の猪飼重太郎委員長が「本年から新年互礼会の前に講演会を企画させていただいたところ、大勢の方に出席していただくことができました。担当委員長として、心から感謝申し上げます。昨年、全印連は『業態変革推進プラン』の第3ステージ『新創業』を発表しました。会社が変わることから、会社を変えることへの仕組みづくりに皆様方も取り組んでおられることと思います。本日の講演テーマは、まさに業態変革的を得た話だと考えます。この講演会をヒントとして、組合員各社の将来の経営戦略の一助となることを念じています」と挨拶しました。

次いで、慶應義塾大学の榊原清則教授が講師を務め、「経営イノベーションと印刷業界の将来～経営戦略論(ドメイン戦略論)の視点から印刷業界のこれからを考える～」をテーマに講演が行われました。

榊原教授は、大航海時代と企業(=株式会社)の誕生から説き起こし、投資の経済合理性を実現する仕組み、Going-concern(無限持続体)、経営戦略

の必然性、ドメイン戦略(生存領域の定義)の意義、米国鉄道会社の事例(建国を支えた巨大企業が例外なく凋落していった理由)、セコムの事例(人的警備 機械警備 安全 社会システム)、日本の二大印刷会社の事例(写真製版技術を顧客に導かれながら深く掘り下げ、巨大な電子産業に到達)、自動車産業の創出者は誰か、トヨタのハイブリッド技術、映画の発明者は誰か、印刷の技術史(東アジアとヨーロッパ)の順に説明、最後に次のような言葉で締めくくりました。

「どのような業種を考えてみても、成長産業と言われるような業種はありません。どんな業種、産業であろうが、成長していくかいかないかは、結局、それに携わる人たちの問題なのです。要するに、成長産業に見える産業には、実は成長の機会を自らつくり、資源を配分し、成果を上げていく個々の企業が存在するだけなのです。成長がスローダウンしたり、完全にストップしたりする原因は、市場が成熟したからではなく、個々の企業の戦略が失敗したからなのです。皆様方には、前向きにイノベーションに取り組み、成果を上げていただきたいと思っております。それが日本という産業国家全体の元気を維持・拡大していく上で大切なのです。」

という機材展が開かれます。2回、大きな機材展があるので、出展する企業にとっては大変な負担になります。その負担を敢えてしていただくのは、東京に一極集中するというカントリーリスクを少しでも低くするためです。あらゆるものが東京に一極集中すると、一見すると合理的ですが、リスクの面はど

うでしょうか。非常に怖いものがあります。従って、今年は東京でIGASもありますが、大阪でJPも開かれますので、愛知県の皆様方も、大阪と東京の両方にお出掛けいただいて、お客様の本当に役に立つような機材を考慮いただき、皆で努力していきたいと思います。

**SCREEN MEDIA TECHNOLOGY** **ここが違います。大日本スクリーンの CTP Workflow**

1 PDF1.4対応をはじめとする最新のコアテクノロジーでCTPをサポートするインテリジェントRIP



ネットワークプロダクション対応 インテリジェントRIP **Trueflow**

2 目的別に選択できるPlateRiteシリーズ

四六半裁判対応 サーマルプレートレコーダー **PlateRite4300**



四六全判判対応 サーマルプレートレコーダー **PlateRite8600**



**株式会社メディアテクノロジー ジャパン**  
 本店 / 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル <http://www.mtjn.co.jp/>  
 名古屋支店 / 〒460-0003 名古屋市中区錦2-14-21 円山ニッセイビル 052(218)6400

**大日本スクリーン製造株式会社**  
 メディアテクノロジーカンパニー <http://www.screen.co.jp/>  
 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

紙をクリエイトする **Kamix®**

紙のことなら何でもご相談ください。

最新の価値ある情報を常に提供いたします。

03年2月 ISO14001 認証取得  
 04年5月 C o C 森林認証取得  
 04年6月 名古屋市エコ事業所認定

**O.K. 大河内紙業株式会社**

本社 名古屋市中区栄一丁目25-35 TEL.052-220-5511 FAX.052-220-5522

東京営業所 東京都中央区日本橋本石町4-5-3 TEL.03-3242-5561  
 物流センター 愛知県小牧市下小針中島1-7-8 TEL.0568-41-5581

U.R.L. <http://www.kamix.co.jp/> / E-mail: [info@kamix.co.jp](mailto:info@kamix.co.jp)

## お知らせ

### 新入加入組員

\* (株)小森コーポレーション名古屋支店

代表者：工藤 哲

住所：〒454-0807名古屋市中川区愛知町4-6

TEL 052(363)5011

FAX 052(363)5031

営業品目：オフセット枚葉印刷機、オフセット輪転印刷機、紙幣印刷機、その他印刷機周辺機器

\* (株)モリサワ名古屋支店

代表者：伊藤 明

住所：〒460-0002名古屋市中区丸の内1-5-10

TEL 052(201)2341

FAX 052(201)2343

営業品目：デジタルフォント(書体)の開発・供給、ソフトウェアの開発、DTP・CTP システムの販売、情報通信システムの販売、その他関連事業

合併に伴う社名変更

西川印刷(株) (本店所在地：名古屋市千種区青柳町5-6 なお、本社オフィス所在地は、名古屋市東区東桜2-11-16西川ビル)は、(株)きずな、(株)マゼラン西川、(株)アプライド・グラフィックスを合併し、2月1日より西川コミュニケーションズ(株)に社名を変更。

代表者変更

(株)プリンター (名古屋市守山区元郷 2-1205) / 松岡祐司代表から尾内学代表取締役に変更。

住所等変更

大連海大印刷有限公司(中野東代表) / 〒461-0024名古屋市東区山口町11-13、TEL052(931)1723、FAX052(931)1722

退会

(資)ベテラン印刷

## 事務局だより

\* 印刷業界の発展に多大の貢献をされた、井上計さんが亡くなりました。今月号は井上計さんを偲び特集を組みました。4頁の経歴の中でも紹介されていますが、構造改善事業や耐用年数短縮、全国印刷セール、刷り損じはがきの交換制度など、印刷業界に大変大きな功績を遺されました。特に、印刷業界のパイプ役を自認し、参議院選挙に出られ、初出馬は残念ながら敗退しましたが、その後、愛知地方区から立候補され見事当選されました。7月の暑いさなかでしたが、選挙事務所で吉報を待ち、当選の知らせが届くとダルマに目を入れられ、間髪を入れずにバンザイが渦巻いたことをはっきりと覚えています。3期18年の長きにわたり中小企業、取り分け印刷業界のためにご尽力されたこと、感謝の念で一杯です。安らかにお眠り下さい。

\* 「印刷と関連業界新年互礼会」を開催致しました。組合員、業界団体及び関連業界から大勢の皆さん方に参加いただきました。大変和やかなうちに繰り広げられ、親睦や情報交換に実りある新年互礼会となりました。改めて、誌上よりお礼申し上げます。

### (社)日本印刷産業連合会「新年交歓会」

### 印刷産業の課題解決は、積極姿勢で！

(社)日本印刷産業連合会(藤田弘道会長)が主催する「新年交歓会」が1月9日東京のホテルオークラにおいて開催されました。政界・官界・関連業界などを含め1,100名に及ぶ人々が集い、新しい年を祝うとともに印刷業界の更なる発展を誓い合いました。

毎年のことながら藤田会長の年頭の挨拶が注視される中で、会長は、「大企業や製造業を中心とした企業業績の大幅な回復傾向が見られる」としながらも、「先行きは必ずしも楽観できない。地域間、規模間、業種間に景気回復の速度に大きな格差がある。中小企業の多い私どもの業界には厳しい経営環境が続いている」との認識を示しました。その上で、「当協会はお蔭様で設立22年目を迎える。業界は、IT対応、環境問題、個人情報保護法対応など、課題は山積している。会員企業が的確に市場変化を捉え、技術開発を進められるような精度の高い情報を提供し、他産業に負けない競争力強化に向け、

その活動を積極的に進めていく」との方針を明らかにしました。

来賓祝辞で、貝沼孝二経済産業大臣官房審議官(IT戦略担当)が挨拶し、その中で「印刷産業連合会が果たす役割は大変大きい。情報化、デジタル化の流れを印刷業界に取り入れることにより、ビジネスチャンスに変えるビジョンづくりに取り組まれていることは大いに期待したい」と述べました。

その後、盛大に祝宴が開かれ、新しい門出のスタートとしました。

### 「あいちの印刷」

No.423

平成19年2月10日発行

発行人

白井 紘一

編集

組織・共済委員会

発行所

愛知県印刷工業組合

〒461-0001

名古屋市東区泉一丁目20番12号

TEL 052 962-5771(代表)

FAX 052 951-0569

E-mail アドレス

jimukyoku@ai-in-ko.or.jp